

生ごみ処理機で使用する脱臭触媒の造粒

Pelletization of Odor Treatment Catalysts Used in Garbage Disposals

材料技術部 執行 達弘

■支援の背景

(株)レビオでは、生ごみ処理機（レビオポスト）を製造しています。この度、この処理機から発生する悪臭を分解する触媒も自社で製造することになりました。この触媒は粉末であるため、排ガス脱臭塔内で使用する場合、圧力損失やハンドリングの観点から、造粒することが望まれます。

当场には、粉末の特性や用途に応じ、種々の手法を用いて造粒する知見があることから、当該企業より、生ごみ処理機での使用が可能な造粒方法の検討と、実機での試用のための量産の依頼が寄せられました。

■支援の要点

1. 触媒機能を損ねない手法による造粒
2. 使用時に蒸気にさらされても崩壊しない耐久性の付与



■支援の成果

1. 有機系の添加剤、押出成形、200℃以下の乾燥を適用することで、水道水に24時間浸漬しても崩壊しないペレットを作製することができました。
2. 量産試作品を用いて実機で試用したところ、触媒機能、耐久性ともに問題がないことが確認できました。
3. 脱臭触媒の製造が可能となったことから、今後、(株)レビオでは海外も含めて事業展開を目指しています。

(株)レビオ 滝川市泉町1丁目1-21 Tel. 0125-23-6660